



信州大学松本キャンパスへのアクセス



■ **バスの場合**
JR松本駅「お城口(東口)」を出て右前方松本バスターミナルのりば1「信大横田循環線」または「浅間線」で約15分、「横田信大循環線」で約35分、バス停「大学西門」下車(200円)

■ **自動車の場合**
長野道松本I.C.より、松本市街地方向(東方向)へ「中央一丁目」の交差点を右折、約200m先、「松本駅前」を左折、「市民芸術館西」の交差点を左折、約2km先、右側

■ お問い合わせ
信州大学 SHINSHU UNIVERSITY 信州大学大学院 経済・社会政策科学研究科 地域社会イニシアティブ・コース
〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1 ☎ k_grad@shinshu-u.ac.jp
TEL.0263-37-2304 FAX.0263-37-2346
(平日 9:00-17:00) (24時間対応)

信州大学 地域社会イニシアティブ 検索



地域社会イニシアティブ・コース

7つの特徴

- ① 講義は 平日夜間 と 土曜日
- ② 二年間で「修士(経済学)」取得
—— 4年まで延長も可能 ——
- ③ 少人数クラスと 個別研究指導
- ④ 具体的・実践的 な講義
- ⑤ 地域づくり のためのカリキュラム
- ⑥ 多彩な人材が集まる 交流の場
- ⑦ 無理なく 学べる制度
—— 教育訓練給付金制度の指定対象 ——

地域社会イニシアティブ・コース

【社会人大学院 / 修士課程】

2017-2018
信州大学大学院
経済・社会政策科学研究科

地域社会イニシアティブ・コースとは

学生時代にはそれほど力を入れて勉強することなく過ごしていても、職場や地域社会のなかで生活を続けていると、「何かが違う、どうしてそうなっているのか?」と、知的好奇心や問題意識が芽生えてくる場面が数多くあります。そんなとき、どうすればいいのでしょうか?

ひとりで本を読んだり、同僚や知り合いの話を聞くことで、自分なりに納得のいく解答を得ることができれば問題ありませんが、必ずしもうまくはいかないものです。問題が複雑であれば、なおさらです。



職場や地域社会は、あなた自身が日常生活を送っている〈フィールド〉。そのフィールドのことは誰よりも自分が一番よく知っているはず。フィールドであまたの経験を積んできたからこそ気づくことができる問題も、そこには数多くあるはず。そんな〈フィールド〉で培われた問題意識をお持ちの社会人のみなさまを対象に、2003年より開設した大学院—それが「地域社会イニシアティブ・コース」です。

〈地域づくり〉のための人材育成

私たちの日常生活は現在、グローバル化とローカル化という2つの新しい変化に直面しています。そうした変化のなかで、自らすすんで〈地域づくり〉に携わり、課題を的確に分析し、解決の方向性を見出すことができる人材を育成すること。これが地域社会イニシアティブ・コースの目的です。

「地域社会」とは、私たちが日常生活をおくる場、問題意識の基盤となる場であり、「イニシアティブ」とは、日常生活を変える主体的な行動力です。地域社会を構成する組織や個人が、これまで蓄えてきた知識や経験を活かし、豊かな発想力と行動力をもって〈地域づくり〉に関わることができる能力を身につけるだけでなく、自分の職場経験や地域社会について立ち止まって考えてみたい、新しい地域社会をデザインしてみたい、地域社会を考えるための場を提供したい—地域社会イニシアティブ・コースは、そんな〈地域づくり〉のためのフォーラムでもあるのです。



